
PlayStation
ウキウキ釣り天国®
魚神伝説を追え
TEICHIKU
RECORDS

はじめに

このたびは「ウキウキ釣り天国～魚神伝説を追え～」をお買い求めいただき
誠にありがとうございます。
ゲームを始める前にこの解説書をよくお読みいただき、
正しい使用方法でお使いください。

目次

For Japan Only
プレイヤー 1人
メモリーカード 3ブロック
アナログコントローラ対応
特製コントローラ SLPH00100(（株）アスキー)対応

SLPS 02579

ストーリー

あなたのもとに一通の手紙が届けられた。
差出人は「本条」。見慣れない名前の人物からのその手紙にはこう記されていた。

「あなたを最後の釣り人天国『初音島』にご招待します。

島での釣りと生活に必要なものは全て用意しています。
思う存分、釣りを楽しんでください。
きっとこの島が気に入ってもらえるはずです。
・・・ということで後はよろしく。本条」

いきなりの予期せぬ「招待状」に戸惑いを感じつつも
「釣り天国」の文字に興味を持ったあなたは、
初音島へ旅立つことを決心するのに時間はかからなかった。

登場人物

本条博士

孤高の海洋学者。奇書「日本魚神伝説」に書かれていた「初音島の怪魚」の記述に興味を持ち、自らも初音島に移り住み研究を続けています。

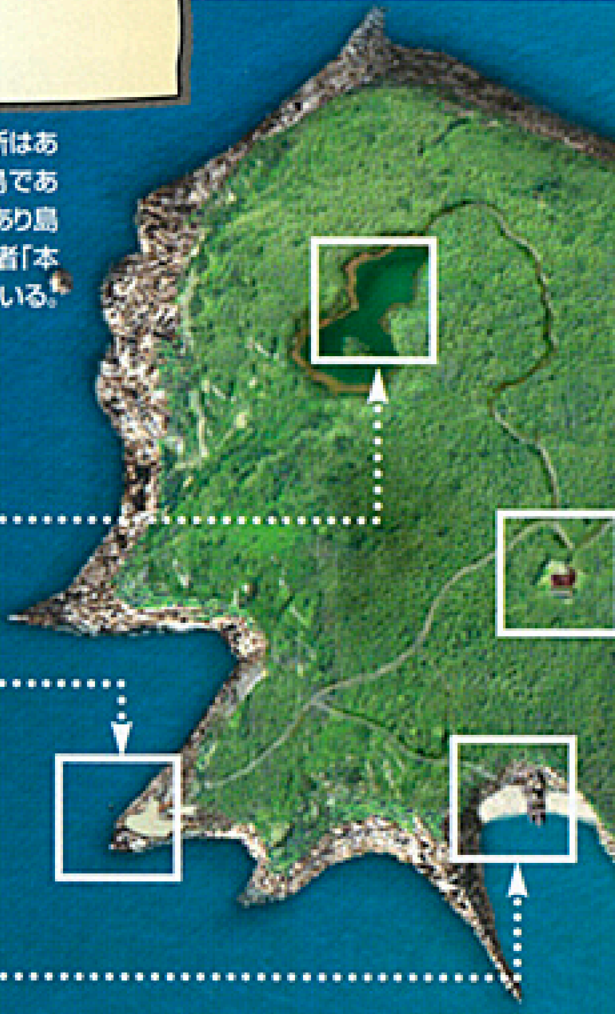
ホワイト・サンダー

本条博士と共に暮らす口の悪いニワトリ。しかし、本条博士直伝の釣りの知識は大したもので、そのアドバイスはあなたの釣行の力になるでしょう。ただし時にはそのアドバイスが裏目に出ることも・・・?



初音島について

日本沿岸の某所にある島。自然保護のためにその場所はあかせない。かつては魚神の島と呼ばれた不思議な島である。戦時中は日本軍の軍事施設が建設されたこともあり島内にその残骸が点在している。現在は孤高の海洋学者「本条博士」が買い取り、独自のフィールド調査を行なっている。



天狗池

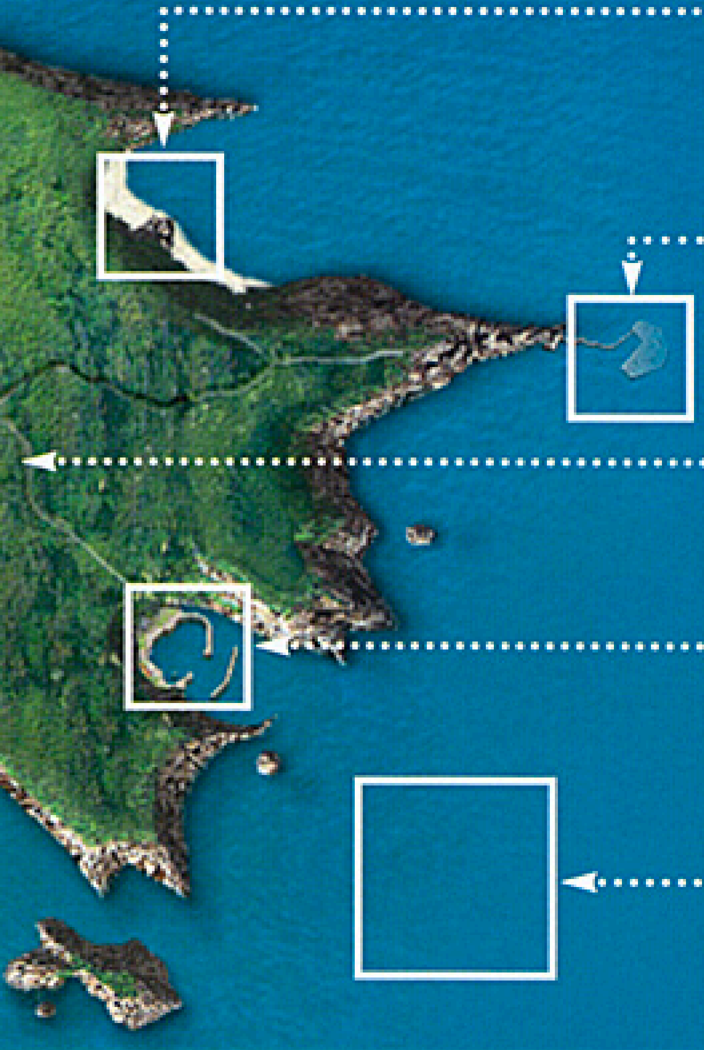
山間から湧き出た水が流れ込み出来た池。初音島まではあまり淡水の釣りをする人が少ないため釣り荒れていない。大型の魚がまだ多く生息している。博士の未調査の場所も多い。

砲台跡

昔の軍隊の砲台があった場所。シーズンには大型の回遊魚が回ってくることもある。

ロケット浜

昔の軍隊の高射砲が設置されていた浜。その残骸の形がロケットの発射台のように見えるため、この名前で呼ばれるようになった。浅い砂地の浜が続き投げ釣りには最適の場所。



古代ケ浜
海辺で恐竜の化石が発見されたことがあるため、この名前がついた。砂地にかくれた根が点在するため大型のアイナメや時にはスズキが釣れることもある。

灯台
初音港に入港する軍艦のために作られた灯台。暑い時期にはエサ取りが多いので苦戦することも多い。

洋館
初音島での釣りの拠点となる建物です。

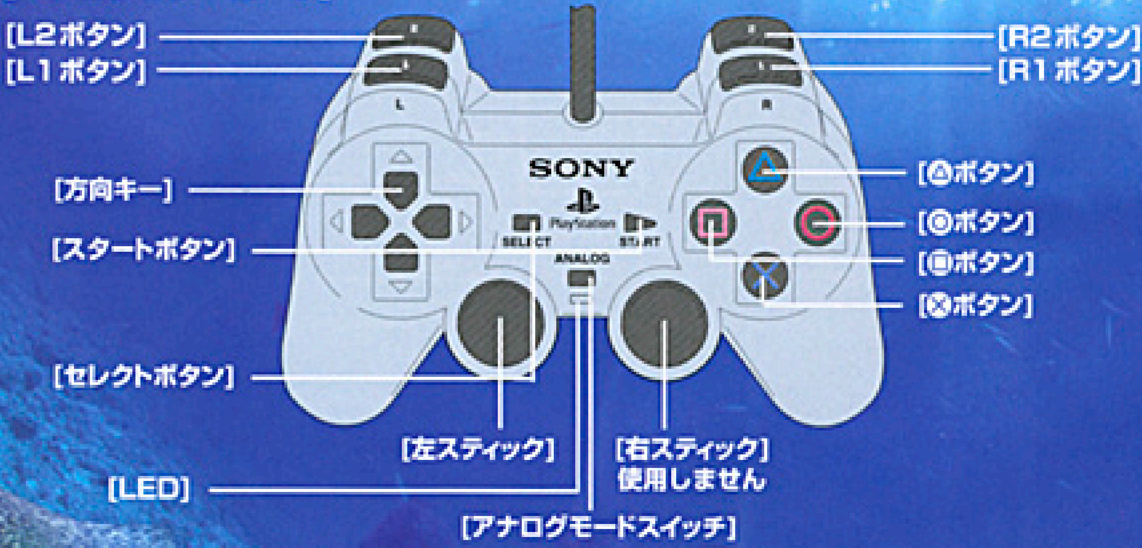
初音港
初音島、唯一の港。昔は軍港として利用されていた。魚種が豊富なため、一年を通じて釣りが楽しめる。特に沖の一文字は潮通しが良いため大型回遊魚が回ってくる。思わぬ大物がかかることもあるので油断は禁物。

沿海
暖流と寒流がぶつかりあう初音島の回りは魚種が豊富で魚影も濃い。また海底の地形の変化に富んでおり様々な魚種が生息している。

コントローラの使い方

※アナログコントローラ使用時に、アナログモードに設定するとLEDが点灯します。
デジタルモードではLEDは点灯しません。
※振動(デュアルショック)のON/OFFは入力モードやLEDの明滅に関係なく「オプション」で切り替えます。
コントローラはアナログモードを除いて、アナログコントローラと同じ操作方法です。

[アナログコントローラ]



[コントローラ]



基本操作

方向キー	カーソルやキャラクターを移動させます。
◎ボタン	項目を決定します。
⊗ボタン	開いたメニューを閉じます。あるいは前のステップの画面に戻ります。
R1/R2ボタン	テキストが複数ページにわたる場合、ページの切り替えを行います。
左スティック	カーソルやキャラクターを移動させます。(アナログモード使用時)
アナログモードスイッチ	入力モードを切り替えます。

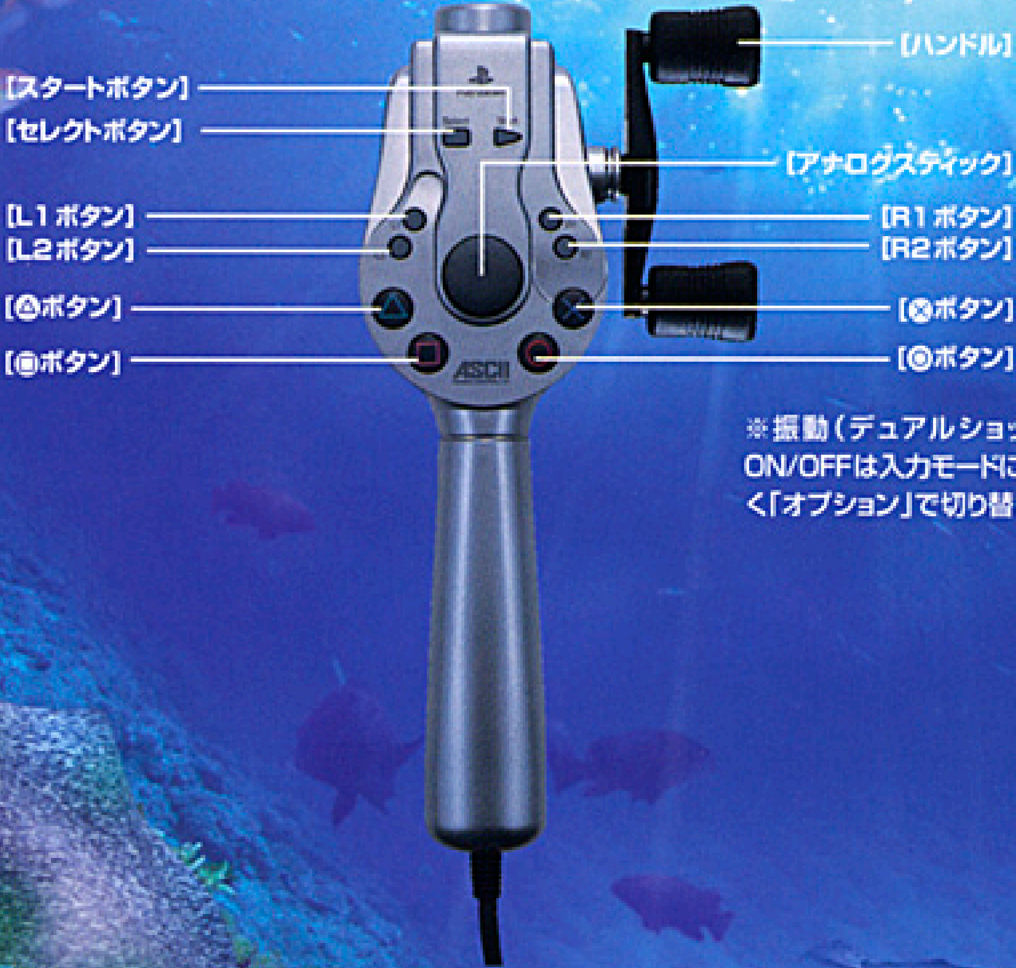
釣り座での操作

方向キー	キャスト前:左右に移動します。/キャスト後:竿を操作します。
△ボタン	キャスト前:GPSの表示/非表示を切り替えます。 キャスト後:キャストした場所についてホワイトがコメントしてくれます。 ただしホワイトが状況を見極めるには、ある程度時間が必要です。
◎ボタン	キャスト前:キャストします。/キャスト後:リールを巻きます。
□ボタン	キャスト前:まきえを行います。/キャスト後:リールのON/OFFを切り替えます。
⊗ボタン	キャスト前:全体マップに戻ります。 キャスト後:魚がかかっていないときにリールを一発で巻き上げます。
スタートボタン	キャスト前:釣り座メニューを表示します。/キャスト後:使用しません。
セレクトボタン	キャスト前:オプションメニューを表示します。/キャスト後:使用しません。
L1ボタン	キャスト前:キャスト方向を左方向に微調節します。 キャスト後:リールのドラグを締めます。
L2ボタン	キャスト前:使用しません。/キャスト後:リールのドラグを緩めます。
R1ボタン	キャスト前:キャスト方向を右方向に微調節します。 キャスト後:リールスピードを上げます。
R2ボタン	キャスト前:使用しません。/キャスト後:リールスピードを下げます。
左スティック	キャスト前:左右に移動します。(アナログモード使用時) キャスト後:竿を操作します。(アナログモード使用時)
アナログモードスイッチ	入力モードを切り替えます。

※のべ竿で釣りを行っている際に仕掛けを取り込む場合は、魚がヒットしている状態やヒットしていない状態にかかわらず、竿を立てきってから◎ボタンを押してください。

※この他の画面での操作方法は、各画面解説で紹介します。

つりコンの使い方



※振動（デュアルショック）のON/OFFは入力モードに関係なく「オプション」で切り替えます。

基本操作

アナログスティック	カーソルやキャラクターを移動させます。
○ボタン	項目を決定します。
×ボタン	開いたメニューを閉じます。 あるいは前のステップの画面に戻ります。
R1/R2ボタン	テキストが複数ページにわたる場合、ページの切り替えを行います。

釣り座での操作

アナログスティック	キャスト前：左右に移動します。 キャスト後：竿を操作します。
△ボタン	キャスト前：GPSの表示／非表示を切り替えます。 キャスト後：キャストした場所についてホワイトがコメントしてくれます。 ただしホワイトが状況を見極めるには、ある程度時間が必要です。
○ボタン	キャスト前：キャストします。／キャスト後：リールを巻きます。
□ボタン	キャスト前：まきえを行います。 キャスト後：魚がかかっていないときにリールを一発で巻き上げます。
×ボタン	キャスト前：全体マップに戻ります。 キャスト後：リールのON/OFFを切り替えます。
スタートボタン	キャスト前：釣り座メニューを表示します。／キャスト後：使用しません。
セレクトボタン	キャスト前：オプションメニューを表示します。／キャスト後：使用しません。
L1ボタン	キャスト前：キャスト方向を左方向に微調節します。 キャスト後：巻き上げに○ボタンを使用する際にリールスピードを上げます。
L2ボタン	キャスト前：使用しません。 キャスト後：巻き上げに○ボタンを使用する際にリールスピードを下げます。
R1ボタン	キャスト前：キャスト方向を右方向に微調節します。 キャスト後：リールのドラグを締めます。
R2ボタン	キャスト前：使用しません。／キャスト後：リールのドラグを緩めます。

※のべ竿で釣りを行っている際に仕掛けを取り込む場合は、
竿を立てきってから○ボタンを押してください。

※この他の画面での
操作方法は、各画面
解説で紹介します。

全体のゲームの流れ

フィッシングルーム
「魚神伝説」解明の本拠地になる場所です。
釣行の計画を立てたり、タックルの作成や情報の閲覧ができます。

釣りに行く

釣行設定
対象魚や釣り場、釣行日などの条件を設定します。QuickModeでは
対象魚を選択すると他の条件は自動的に設定されます。

タックル選択
使用するタックルを設定します。QuickModeでは自動的に
タックルが選択されるため、この作業は行いません。

釣行
魚神伝説解明のため、また時にはのんびりと、自由に釣りを行います。

全体評価
釣果を確認します。

バッジ評価
釣果を判定し、バッジに換算します。
バッジの総獲得数で「釣り段位」が認定されます。

ビンゴ判定
釣果を判定し、ビンゴシステムに登録します。ビンゴが成立した場合は、
情報や新しいタックルを入手することができます。

ゲームのはじめ方

ゲームの始め方

1.プレイステーション本体のオープンボタンを押してふたを開きます。

2.レーベル面（文字が印刷されている面）を上にしてディスクをセットしてふたを閉じます。

3.本体のパワーボタンを押して電源を入れます。

4.しばらくすると画面にタイトルが表示されます。

※コントローラおよびアナログコントローラ、つりコンはコントローラ端子１にセットしてください。コントローラ端子２には対応しておりません。メモリーカードはメモリーカード差込口１、２共に対応しております。「ウキウキ釣り天国～魚神伝説を追え～」はゲームデータ１つにつきメモリーカードを３ブロック使用します。

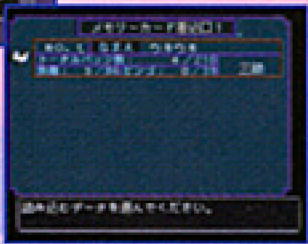


ゲームの始め方



ニューゲーム

ゲームを最初からはじめます。



名前入力

ニューゲームを選択後に名前を登録する画面に切り替わります。方向キーでカーソルを操作して、◎ボタンで文字を入力してください。入力した文字の削除は✕ボタンか[BS]を押してください。入力が終わりましたら、カーソルで[決定]を選択し◎ボタンを押してください。

データロード

保存したゲームを再開します。表示されたデータリストから続きをプレイするデータを選択して◎ボタンを押すと前回の続きからプレイできます。

オプション

振動（DUALSHOCK）のON/OFFを切り替えます。

※オプションメニューは、釣り座でキャストしていない状態の時にセレクトボタンを押すことでも呼び出すことができます。

メインメニュー

フィッシングルーム

この部屋で釣りの準備や
ゲームデータの保存などを行います。



釣りに行く

釣行設定を行った後釣りに出かけます。

釣り具ロッカー

オリジナルタックルを作成して登録することができます。最大で25種類のタックルが保管できます。登録したタックルはNormal Mode で釣りに出かけるときに選択することができます。

BINGO確認

「BINGOシステム」の状況と獲得したBINGOの内容を確認することができます。

バッジ評価

魚種ごとに獲得したバッジの数と現在の段位を確認することができます。

魚を見る

釣り上げた魚を見ることができます。表示された魚は、方向キー(左スティック、アナログスティック)で角度を変更することができ、L1/L2ボタンで拡大縮小を行うことができます。

釣魚図鑑
初音島で釣れる生き物が全て収録された図鑑です。図鑑に書かれた生態や釣り方アドバイスからは思わぬヒントを得ることができるかもしれません。また図鑑の魚の画像は当初モノクロで表示されていますが、釣り上げた魚はカラーで表示されるようになります。

釣り用語集
釣りの専門用語とその解説が収録されています。わからない専門用語などを調べることができます。

釣り日誌
釣り上げた魚種ごとに最長寸のものの「仕掛け」、「エサ」、「釣り場」などの情報が記録されていきます。「獲得したバッジ」や「段位」、「魚拓の有無」、「今までに何種類の魚を釣り上げたか」などの情報も表示されます。また魚拓をとった魚は◉ボタンを押すと魚拓を見ることができます。

釣魚料理法
基本的な料理方法を紹介します。釣った魚をおいしく食べられるのも釣りの楽しみのひとつです。実際に試してみてはいかがでしょうか。

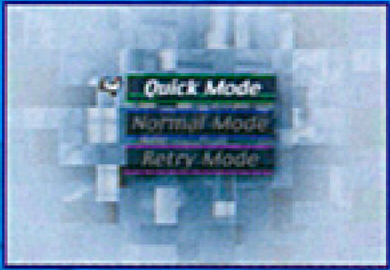
釣り新聞
初音島で大物を釣った記事が載っています。当初は他人の記事ばかりですが、記録を上回るサイズを釣り上げた場合には記事が更新されます。紙面独占を目指しましょう。なお釣り新聞で集計されている魚種はアイナメ、イシダイ、カンパチ、クエ、クロダイ、シマアジ、シロギス、スズキ、ニベ、ヒラマサ、ヒラメ、ブリ、カレイ、マゴチ、マダイ、メジナ、コイ、ヘラブナの18魚種です。

魚拓を見る
収集した魚拓を見ることができます。魚拓は、一定の魚種の規定のサイズ以上の大物を釣り上げた場合にとることができます。

セーブ
ゲームデータをセーブします。

釣行設定

釣りを始めるには3つのモードがあります。
目的に応じて使い分けてください。



Quick Mode

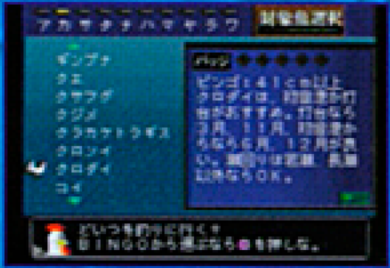
スピーディに釣りを始められるモードです。
対象魚を選択するとあとの設定はCPUが自動的に決定します。

Normarl Mode

対象魚や、場所、月日、時間、タックルなどの条件を詳細に設定することができるモードです。自分の好みの設定やこだわりの設定で釣りが楽しめます。

Retry Mode

前回プレイした設定で再度チャレンジできるモードです。



設定の手順

対象魚の選択

釣りたい魚を選択します（方向キーの左右で50音順の名前を素早く選択できます）。魚の説明文が複数ページある場合はR1、R2ボタンでページを切り替えることができます。またBINGOシステムを参考に対象魚を決定する場合は◉ボタンを押してください。QuickModeを選択した場合は、対象魚を決定した後出発確認画面へ移ります。CPUが自動的に選択した設定の内容が表示されますので、異なった候補を選択したい場合は[もう一度]を選択したください。[出発する]を選択すると選択された設定で釣行を開始します。



釣り場の選択

釣りを行う釣り場を選択します。ホワイトのコメントが表示されますので参考にしてください。



釣行月日の選択

釣りを行う月日を選択できます。潮、日の出、日の入り、天候といった情報も表示されます。



時間の設定

釣りを始める時間を設定します。
メニューから「朝まずめ」、「夕まずめ」、「夜釣り」を選択できますが、方向キーの左右で15分単位のに設定を行うこともできます。潮位図や時間の横に表示された潮を参考に狙いの魚に合った時間を選んでください。



出発確認

対象魚、釣り場、釣行日時が表示されます。設定した条件でよければ「タックル確認へ」を選んでください。対象魚の選択からやり直したいときは「始めから」を選んでください。

タックル確認

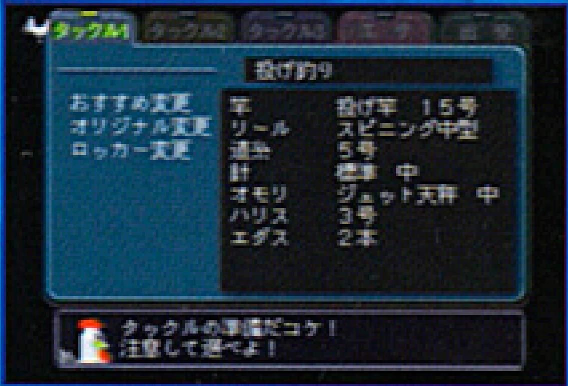
釣り場には一度に3種類のタックルを持っていくことが出来ます。あらかじめ対象魚や釣り場に応じたタックルが用意され表示されており、それぞれのタックルは方向キーの左右で内容を確認できます。

おすすめ

対象魚に応じて標準的なタックルセットが表示されます。選択した釣り座で使用できないタックルセットの場合には上部のタブにX印が表示されます（例えば初音港では船釣り用のタックルは使用できません）。また、このモードでは釣り具は変更できません。

オリジナル

おすすめでは満足できない時には自分でオリジナルのタックルを作ることができます。方向キーの左右で24種類の釣法に応じた基本タックルセットが表示されます。方向キーの上下で各釣り具にカーソルが移動しますので好みの釣り具に設定してください（変更することができない釣り具がタックルセットの中にある場合があります。変更可能な釣り具にカーソルを移動すると ◁ ▷ が表示されます）。





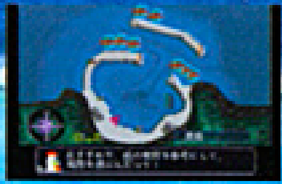
ロッカー
あらかじめフィッシングルームの「釣り具ロッカー」に保管して置いたタックルを選びます。
常用のタックルはあらかじめ作成してロッカーに保管しておくと便利です。

エサ選択へ
タックルの準備ができればエサの選択に移ります。エサは一度に3種類持っていくことができます。
あらかじめ選択したタックルに応じて標準的なエサが選択されていますので、
エサを変更したい場合はカーソルで変更するエサを選び、リストの中から選択し直してください。

出発
設定した条件で釣行を開始します。



釣り場



陸からの釣りの場合

釣り場に入ると全体マップが表示されます。釣りを行いたい場所にカーソルを移動させ○ボタンを押して下さい。全体マップでは他に以下の操作を行うことができます。

△ボタン	マップの拡大縮小を切り替えることができます。
□ボタン	おすすめポイント(おすすめポイントが釣り場に存在しない場合は表示されません)、海図、潮流の表示を切り替えることができます。
スタートボタン	方向キーでのマップのスクロールを切り替えます。
セレクトボタン	押している間だけ海図記号の一覧が表示されます。

釣り座

目的の釣り座に入ると、まず使用するタックルとエサを選択する必要があります。釣り座に入ったあとは、○ボタンを押せばすぐに釣りを行うこともできますし、方向キー(左スティック、アナログスティック)の左右で釣り場内を自由に移動することもできます。また釣り座内で少し離れた場所に移動したい場合は、×ボタンを押して全体マップに切り替えるとスピーディに移動が行えます。また、右上のGPS表示は△ボタンで表示/非表示の切り替えを行うことができます。

GPS

釣り座画面時にプレイヤーが「どの位置でどの方向を向いているか」を確認するための表示です。キャストする場所をピンポイントで狙う場合などに参考にしてください。船釣り時には表示されているマップ上での座標があわせて表示されます。





船釣りの場合

釣り場に入ると全体マップが表示されます。
固有のポイントを示すマスに船を重ねると右下にポイント名が表示され、△ボタンを押すとポイントの詳細マップが表示されます。全体マップ時、詳細マップ時ともに釣りを行いたい場所で○ボタンを押すと釣り座に入ることができます。全体マップや詳細マップ上と釣り座の縮尺の違いから、入った釣り座の位置に若干のズレが発生する場合があります。釣り座に入った後はGPSを参考にしてポイントを微調節してください。

△ボタン	全体マップと詳細マップを切り替えることができます。（詳細マップは固有ポイントのマスに船が重なっている場合のみ表示されます）
□ボタン	詳細マップ時に回遊コース表示（全体マップでマスに回遊魚マークが表示されていた場合のみ）と海図表示を切り替えることができます。
セレクトボタン	押している間だけ海図記号の一覧が表示されます。

釣り座

目的の釣り座に入ると、まず使用するタックルとエサを選択する必要があります。方向キー（左スティック、アナログスティック）で船を操作し、右上のGPSと右下の魚群探知機を参考にキャストするポイントを探してください。また、GPS表示と魚群探知機表示は△ボタンで表示/非表示の切り替えを行うことができます。

魚群探知機

魚群探知機は超音波の反射によって水中の状態を調べる機器です。このゲームでは船釣りの際に水深150Mまで調べることができ、一度に50Mずつ表示することができます。表示範囲の切り替えはR1、R2ボタンで行います。魚群探知機には通常は水面と海底の様子が表示されていますが、船の下に魚群が存在した場合は、それを白い点で表示します。魚群探知機に表示される魚は回遊魚のみで、底に居ついている魚は表示されません。



釣り座メニュー

釣り座でキャストする前にSTARTボタンを押すと釣り座メニューが表示されます。また、SELECTボタンを押すとオプションメニューが表示され振動の切り替えが行えます。



タックル選択
釣り場に持ってきた3種類のタックルの中から使用するタックルを使用します。

仕掛け変更
使用しているタックルのハリス・針・ウキ下などを変更します。タックルによって変更できる項目は異なります。

エサ変更
使用するエサを確認・変更します。サビキ釣りやルアー釣りの場合は選択できません。

休憩
魚の喰いが悪い時など時合を待ちたい時に時間を進めることができます。

クーラー
その日のその時間までの釣果を見ることができます。

潮位図
その日の天候や潮等の情報が表示されます。

バッジ評価
魚種ごとに獲得したバッジの数とビンゴサイズ、現在の段位を確認することができます。

釣魚図鑑
釣魚図鑑を見ることができます。

釣り用語集
釣り用語集を見ることができます。

釣り場変更
初音島の他の釣り場へ移動することができます。

セーブ
その時のプレイ状態をセーブします。
釣り場で保存したセーブデータを次回ロードすると、その時間の釣り場からゲームが始まります。

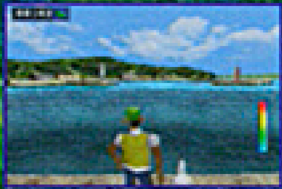
納竿
釣りを終えてフィッシングルームに戻ります。

キャスト

釣り座で◎ボタンを押すとキャストを行います。

キャスティングパワーメーターを目安に◎ボタンを押してキャスティングします。
仕掛けが着水したことを確認したら◎ボタンでリールをONにしてアタリを待ちます。

GPSには釣り場内のどのポイントでどの方向を向いているかが表示されています。キャストする方向を細かく調節したい場合に参考にしてください。△ボタンでGPSの表示／非表示を切り替えることができます。





キャストする前に◎ボタンを押すとまきえを行うことができます。まきえを行う力はキャスティングパワーメーターと連動していますので、まきえを投げ込む距離をある程度調節することができます。

アタリとアワセ

水中で魚がエサに興味を示すと竿先やテンションメーターの反応や音に「アタリ」が現れます。魚を針がかりさせるには、アタリに対して「アワセ」という動作を行う必要がありますので、タイミングを見計らって方向キー（左スティック、アナログスティック）の下を押してください。アワセを行うタイミングは魚種ごとに異なり、的確なアワセを行うためには経験が必要です。また、アワセを行っていないのに魚が針がかりする「向こうアワセ」という現象が起こることもあります。

タックルにリールを使用している場合はリールを巻くことで、また、つりコンを使用している場合はつりコン自身を素早く振り上げることでもアワセを行うことができます。

魚にエサを取られたら・・・

アワセを行わなかったり、アワセに失敗した場合には魚にエサを取られてしまいます。その場合は一旦水中から仕掛けを引き上げると自動的に針にエサがセットされます。

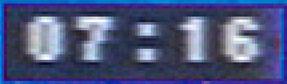
根がかりしたら・・・

「根がかり」とは岩礁などの障害物に仕掛けが引っ掛かってしまった状態のことをいいます。根がかりするとホワイトが知らせてくれますので、◎ボタンでハリスを切ってください。（このゲームでは竿の操作などで根がかりを外すことはできません）

画面の見方

時計

ゲーム中の時刻が表示されます。



潮

現在の潮の状態が表示されます。



テンションメーター

ハリスにかかっている張力を表示しています。
メーターを振り切るような力が加わった場合メーターの色が赤く変化し、
一定以上赤色が続くとハリスが切れてしまいます。



ドラグツマミ

ドラグの調節を行います。
黄色のツマミが上にあるほどドラグが強く締まります。

リールロックランプ

リールのロックの状態を示しています。
ロックがオンの状態に点灯します。

道糸距離

出ていった道糸の長さ表示します。仕掛けの長さは含まれませんので、
同じポイントでも仕掛けが変わると表示が変わります。
海底の地形が極端に変化している所では表示が定まらないこともあります。



取り込み画面

ヒットした魚を巻き上げてくると取り込み画面に移ります。
取り込み画面でテンションメーターの下のタモ入れアイコンが点灯するとタモ入れを行うことができます。通常はタモ入れを行わずにいても一定時間で取込み画面がフェードアウトし自動的に評価画面に移りますが、サイズの大きな魚がヒットしホワイトにタモ入れを求められた場合は必ずタモ入れが必要になります。テンションメーターが赤い状態の時にタモ入れを行うと魚を逃がしてしまう確率が上がりますのでタイミングに注意してください。

※タモ入れアイコンが黄色に点灯した後は、ⓧボタンで取り込み画面をキャンセルすることができます。

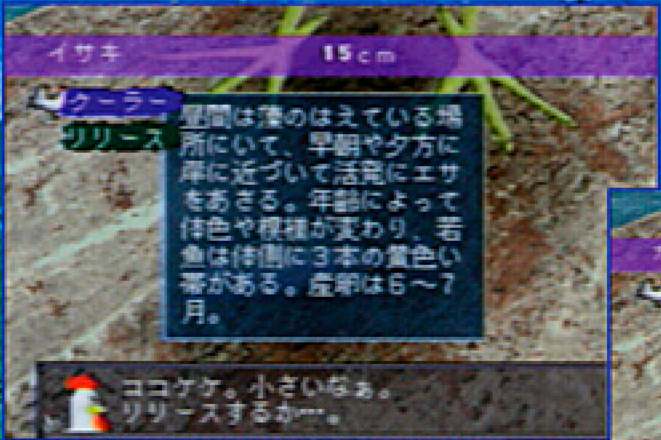




評価画面

魚の取り込みに成功すると評価画面に切り替わります。

初めて釣り上げた魚種には説明文が表示されます。





クーラー

魚をクーラーに入れます。
クーラーに入れた魚は釣果にカウントされます。

リリース

魚をリリースします。
リリースした魚は釣果にカウントされません。

いけす

一定の魚種のサイズの小さなものは「いけす」に入れることができ、釣り座メニューの「エサ交換」から生きエサとして使用することができます。いけすに入れることができない魚を釣り上げた場合は表示されません。いけすに入れた魚は釣果にカウントされません。

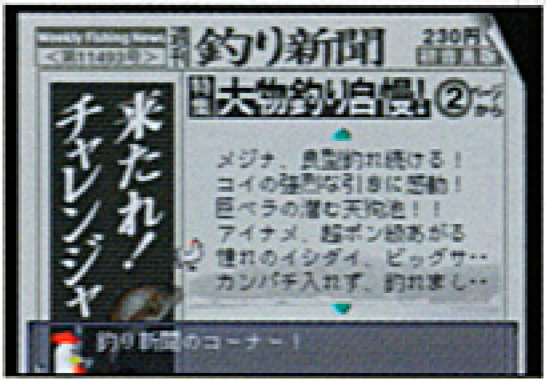
バッジと段位認定

釣行を終え全体評価の際に「バッジ認定法」による釣り段位認定が行われます。基本的に釣り上げた魚種とそのサイズによって評価されますので、複数のバッジが設定されている魚種は、いきなり大物を釣り上げると一度に複数のバッジを獲得でき、またバッジが1つしか設定されていない魚種はサイズを問わず、とにかく1匹釣り上げるだけでバッジを獲得することができます。また、バッジは魚種ごとに最大寸のものが対象になるため、同一魚種を何匹釣った場合でもサイズによるバッジの獲得数は決まっています。



釣り新聞

初音島の大物速報が掲載されています。リストの見出しから見たい記事を選択してください。はじめのうちは他人の記事ばかりですが、記録を上回る大物を釣り上げると記事が更新されます。紙面独占を目指してみるのも面白いでしょう。



BINGOシステム

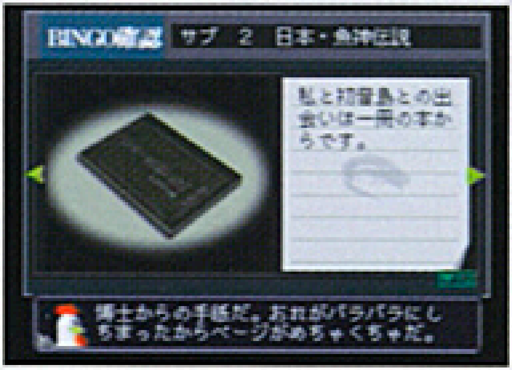
「BINGOシステム」とは正式名称を「Bio Interactive Net General Operating System」といい、独自の分類法に基づいて配置されたマトリクス上に釣り上げた魚を登録することによって、「怪魚の生態」や「新しい釣り場の情報」、「新しい釣り具」を分析する画期的なシステムで、本条博士の研究の集大成でもあります。

「BINGOシステム」は6×6マスの「メインBINGO」と5×5の「サブBINGO」が2つ、合計3つのマトリクスによって構成されています。

サブ1BINGOでは「新しい釣り場の情報」を、サブ2BINGOでは「魚神伝説の調査資料」、メインBINGOでは「怪魚に関する情報」と「新しいタックル」を入手することができます。

狙ったBINGOを揃えるには戦略性が必要になりますが、すべてのBINGOを埋めるころには、おのずと「魚神伝説の全容」や「怪魚の正体と攻略方法」が明らかになることでしょう。





はじめてウキウキ釣り天国をプレイされる方へ

「ウキウキ釣り天国」シリーズは、魚の生態はもちろん、海底の地形や潮の変化、さらにタックルやエサの特性などの膨大なデータを管理、処理しリアルな自然環境を再現しています。このため実際の釣りと同じく「こうすれば必ず釣り上げることができる」という必勝法は存在しません。

よい釣果を上げるためには「狙った魚が活発な時期」に「狙った魚の生息しているポイント」へ「狙った魚が好むエサ」がついた「狙った魚に適した仕掛け」をキャストして、狙った魚がヒットする確率を最大限に上げ、ヒットした魚はバラしてしまわないように釣り上げることが、シンプルですが最大の攻略法です。

回遊魚マークの見方

全体マップや船釣りの詳細マップに表示される回遊魚マークは、「回遊魚がまわってくることが確認されているコース」を示しており、決して現在表示されているポイントに回遊魚がまわってきているとは限りません。キャストした後も回遊魚がまわってくるタイミングを待つ必要がある場合もあります(船釣りの場合は魚群探知機で回遊魚の有無を確認することができます)。

また、船釣りの際の回遊魚は詳細マップに表示される複数の回遊魚マークを結んだラインに沿って回遊しています(ライン自体は画面に表示されません)。

釣行設定のタックル

Quick Modeでセットされる3種類のタックルは「選択した対象魚を狙うための一般的な仕掛け」が選択されています。またNormal Modeで最初にセットされているタックルは「選択した釣り場に適した一般的な仕掛け」が選択されています。Normal Modeで「選択した対象魚を狙うための一般的な仕掛け」を選択するにはおすすめ変更を選択してください。

信じる？信じない？ホワイトのアドバイス

釣行設定時のホワイトのアドバイスは、選択した対象魚ごとに、サイズを問わず生息数の多いタイミングを想定しています。このため、アドバイスを鵜呑みにすると「よく釣れるけど小さい魚ばかり」といった事が起こる場合があります。大型の魚を狙う場合は、狙った魚の情報」は釣魚図鑑などを参考にして、その生態を推理してください。
また、釣り場でキャストした後に🔺ボタンを押すとホワイトにアドバイスを聞くことができます。何かアドバイスされた時には、下記を参考に各項目を調節してみましょう。



そもそも この釣り場に 来たのが 間違いじゃない のかなぁー。

釣り場を変えてみましょう。

コケー。エサ見て見ろよ。取られたんじゃないか？

仕掛けを一旦巻き上げてしまいましょう。

「この時間に あいつは 釣れない かもよ。」

休憩コマンドで時間を進めてみましょう。

仕掛けを ほうり込む ところが違うん じゃないか？

キャストしなおしたり、リールを巻いたりして、仕掛けが着水している位置を動かしてみましょう。

コケー。タナ間違ってない？

タックルやウキ下を調節してみましょう。

仕掛けが 悪いん じゃない？

仕掛けを調整、または変更してみましょう。

えさが 悪いんじゃない？ ほかのに 変えて みたら？

他のエサに変更してみましょう。

基本的にホワイトのアドバイスは「魚神伝説解明のための近道」を示しています。魚種ごとに良型のものを狙う場合は釣魚図鑑などの釣り型アドバイスを参考にしてください。

おすすめタックルの秘密

おすすめタックルやエサは、選択した対象魚の中で標準的なサイズのものを対象に設定されています。サイズの小さなものを狙う場合は「針を小さくする」、「ハリスを細くする」といった工夫が必要です。

釣り段位と獲得バッジ数の関係

釣り段位は釣行で獲得したバッジの合計によって判定されますが、段位ごとに必要なバッジ数は以下のようになっています。

段位	バッジ数
3級	0
2級	15
1級	30
初段	60
2段	100
3段	140
4段	180
名人	200



SLPS 02579